

2020年度 授業計画 (シラバス)

授業科目	在宅看護論 実習	分野	統合分野	単位数	2	時間数	90	開講	開講	通年	通年
目的	在宅で療養する人々とその家族を理解し、在宅看護の役割及び実践に必要な知識・技術・態度を学び、社会資源の必要性を理解する。										
目標	地域医療機関・福祉関連機関との連携を図る患者サポートセンター及び地域との医療連携を担う看護師の役割が理解できる。										
	在宅で療養している医療ニーズのある対象とその家族を理解し、訪問看護師の役割と対象に応じた看護の方法が理解できる。										
履修資格	*履修ガイド の半田常滑看護専門学校細則 第9条 (履修の条件) 参照										
教科書、参考書等	系統看護学講座 在宅看護論, 医学書院, 2018.										
評価方法	担当教員と指導者の協議の上で到達度を総合的に評価する。 総合評価はA・B・C・Dとし、Dは不合格となり単位の修得はできない。 指定の記録及びレポート提出も必須である。 課題は決められた期日までに提出すること。 期日内に記録及びレポートが提出されなければ、評価対象とはならない。 ※疾病その他やむを得ない理由の場合を除く。										

2020年度 授業計画 (シラバス)

授業科目	統合実習	分野	統合分野	単位数	2	時間数	90	開講	後期
目的	保健医療チームの一員として、看護が実践できる基礎的能力を身につける。								
目標	1. 複数の患者を担当し、看護チームの一員として看護師とともに行動できる。								
	2. 保健センターの役割と、保健活動に従事する保健師の役割を理解する。								
履修資格	*履修ガイド の半田常滑看護専門学校細則 第9条 (履修の条件) 参照								
教科書、参考書等	各自必要なテキスト								
評価方法	<p>担当教員と実習指導者の協議の上で到達度を総合的に評価する。</p> <p>指定の記録及びレポート提出も必須である。</p> <p>総合評価はA・B・C・Dとし、Dは不合格となり単位の修得はできない。</p>								
履修上の注意点	統合実習は、スタッフ、リーダーナース、看護管理者に同行し、それぞれの役割や業務を体験します。また、看護チームの一員としてメンバーに入り、複数の患者を担当し看護を実践します。								